

|          |                  |
|----------|------------------|
| 年度       | 令和8年度(新規事業)      |
| 交付金名称    | 地域未来交付金(地域未来推進型) |
| 交付金事業の名称 | 下表のとおり           |
| 区分       | 市単独事業            |

(千円)

| 区分          | 事業名  | 担当部署 | 事業概要  | 令和8年度  |        |        |  |
|-------------|--|------|---|--------|--------|--------|--|
|             |  |      |   | 実施計画内容 |        |        |  |
|             |  |      |   | 区分     | 交付対象額  | 交付金額   | 経費内訳   |
| 2026<br>新規  | 白河市産業祭!! 未来体験フェスタ<br>～地域産業の魅力発信による関係人口の創出と次世代人材育成～ | 商工課  | キッズニア監修による質の高い職業体験と、産業祭による広域誘客を連動させた仕組みを構築することで、地元産業の認知度向上と将来的な人材確保を図る。<br>開発したプログラムの教材化や学校教育との通年連携により、無関心層を含む全児童の意識変容を促すとともに、移住・就職相談への動線を強化することで、移住相談件数の増加や地元就職意向の向上につなげる。 | ソフト事業  | 25,478 | 12,739 | ①キッズニア部門(職業体験):計 17,088千円<br>・委託料 16,088千円<br>【内訳】<br>・予約サイト構築・運営費 1,386千円<br>・当日イベント運営費 3,085千円<br>・広報・制作物関連費 2,433千円<br>・キッズニア関連費用 6,412千円<br>・ディレクション費 2,772千円<br>・報償費 480千円(参加企業謝礼)<br>・印刷製本費 520千円<br>※交付対象外経費:ノベルティ代 385千円<br>②産業祭(職と食部門):計 8,390千円<br>・報償費 330千円(ステージイベント出演者謝礼)<br>・委託料 2,989千円<br>【内訳】<br>・給排水工事費・ごみ処理費 743千円<br>・会場器材設営・撤去、イベント運営費 2,246千円<br>・消耗品費 51千円<br>・手数料 1,766千円(電気工事・音響・警備・看板作成)<br>・保険料 6千円<br>・使用料及び賃借料 2,807千円(テント・椅子・発電機・仮設トイレ等)<br>・印刷製本費 150千円<br>・広告料 291千円<br>※交付対象外経費:スタッフ昼食代 110千円 |
| 市単独事業(新規)合計 |  |      |   |        | 25,478 | 12,739 |  |

|          |                  |
|----------|------------------|
| 年度       | 令和8年度（継続事業）      |
| 交付金名称    | 地域未来交付金（地域未来推進型） |
| 交付金事業の名称 | 下表のとおり           |
| 区分       | 市単独事業            |

(千円)

| 区分          | 事業名                       | 担当部署     | 事業概要  | 令和8年度   |         |        |  |
|-------------|---------------------------|----------|---|---------|---------|--------|--|
|             |                           |          |   | 実施計画内容  |         |        |  |
|             |                           |          |   | 区分      | 交付対象額   | 交付金額   | 経費内訳   |
| 2025<br>継続  | よみがえれ! 歴史的建造物活用事業         | まちづくり推進課 | 歴史的建造物である大木家住宅建造物群を宿泊施設や飲食店等に活用し、地域の賑わい創出の拠点とする。将来的には民間の活力により複数の歴史的建造物を活用し、分散型ホテルや飲食店の店舗等を中心市街地に面的に展開することで、店舗を利用する地域住民や、国内外から歴史文化に関心をもち観光客を集客する。                      | ソフト事業   | 9,900   | 4,950  | ・委託料 9,900千円(人件費、移動・宿泊費、消耗品費、印刷製本費)<br>【内訳】<br>・まちづくり会社及び開業する運営事業者に対する助言・研修・人材マッチング 1,112千円<br>・ホテル、店舗等の市場調査及び体験型コンテンツ造成 2,780千円<br>・行政、まちづくり会社、運営事業者、金融機関等の各関係機関との各種調整 1,335千円<br>・面的な観光まちづくりにおける周辺の古民家の活用方針検討 1,112千円<br>・全体プロジェクトマネジメント 3,560千円   |
|             |                           |          |   | 整備事業    | 24,834  | 12,417 | ・大木家住宅建造物群の実施設計業務委託料 24,834千円  |
| 合計          |                           |          |   | 34,734  | 17,367  |        |  |
| 2025<br>継続  | 市民自らが地域を動かす! 交流拠点の活性化推進事業 | 地域拠点整備室  | 市民の交流や活動拠点となる複合施設において、居心地のいい拠点空間を創出するとともに、イベント、講座の開催とデジタル環境の整備により、魅力と快適性を高め、集客力を高める。また、マネジメント人材の確保・育成により、各機能のポテンシャルを最大限に発揮させるほか、活動者を支援することで、新たな活躍人材を創出するサイクルの形成を実現する。 | ソフト事業   | 130,349 | 65,174 | ・コミュニティマネージャー確保・育成委託料 14,634千円<br>・施設利用者増加に関するシステム等環境整備委託料 5,603千円<br>・開館前のプレイベント運営委託料 2,200千円<br>・キャリアサポート事業委託料 11,620千円<br>・室内外イベント企画開催に係る備品 3,641千円<br>・キャリアサポート事業備品 3,172千円<br>・健康増進機能における備品 3,476千円<br>・生きがいづくり機能における備品 7,947千円<br>・子育て支援機能における備品 4,456千円<br>・利用者利便性向上のためのデジタル環境整備委託料 58,600千円<br>・施設サービス向上による利用者増加に向けた評価分析に関する環境整備委託料 15,000千円 |
|             |                           |          |   | 整備事業    | 101,690 | 50,845 | ・内装デザイン業務委託料 9,380千円<br>・ヘルスサポートルーム及び健康増進スペース内装工事 70,840千円<br>・空間デザイン用備品 32,374千円<br>(うち、交付対象事業経費 21,470千円)  |
| 合計          |                           |          |   | 232,039 | 116,019 |        |  |
| 市単独事業(継続)合計 |                           |          |   | 266,773 | 133,386 |        |  |

|          |                  |
|----------|------------------|
| 年度       | 令和8年度（継続事業）      |
| 交付金名称    | 地域未来交付金（地域未来推進型） |
| 交付金事業の名称 | 下表のとおり           |
| 区分       | 県連携事業            |

(千円)

| 区分                  | 事業名   | 担当部署    | 事業概要  | 令和8年度  |       |   |
|---------------------|---|---------|---|--------|-------|---|
|                     |   |         |   | 実施計画内容 |       |   |
|                     |   |         |   | 交付対象額  | 交付金額  | 経費内訳  |
| 2025<br>継続          | 福島県観光誘客促進プロジェクト<br><br>(市事業名)<br>観：「福が満開、福のしま。」ふくしま観光キャンペーン推進事業                           | 観光課     | 既存の小峰城さくらまつりを核とし、各地域の桜スポットをライトアップで繋ぐ夜桜イベントを開催する。夜間の魅力を創出することで、滞在時間の延伸と地域内消費の底上げを図る。<br>【ライトアップエリア】<br>・白河：小峰城（本丸を含む城山公園）<br>・表郷：表郷小学校<br>・大信：中山義秀記念館前、隈戸川沿い<br>・東：東風の台運動公園  | 2,000  | 1,000 | ・委託料 500千円（人件費・照明器具リース代・管理費）<br>・役務費 1,500千円（照明器具リース代・管理費）  |
| 2022<br>継続<br>(旧制度) | 農業で人と人をつなぎ人を呼び込むふくしま活性化プロジェクト<br><br>(市事業名)<br>①白河の大地が君を待つ！就農全カバックアップ事業<br>②ディスカバリー白河農活事業 | 農政課     | 市内外の新規就農希望者に対して各種PR、就農体験、就農に向けた相談までを継続的に実施し、新規就農者確保に向けた推進活動を展開する。   | 2,519  | 1,259 | ①白河の大地が君を待つ！就農全カバックアップ事業<br>・就農相談会への出展費用 300千円（負担金・役務費）<br>・専門指導員給与 1,964千円（パートタイム会計年度任用職員）<br>※交付対象外経費：職員旅費 190千円<br>②ディスカバリー白河農活事業<br>・就農体験受入れ費用 112千円（指導報償）<br>・就農希望者情報提供パンフレット作成費用 143千円<br>※交付対象外経費：就農体験者補助金 240千円、保険料 3千円 |
| 2022<br>継続<br>(旧制度) | スポーツによるふくしま地域活性化プロジェクト<br><br>(市事業名)<br>ポッチャ推進事業  | スポーツ振興課 | 東京2020パラリンピックポッチャ日本代表監督が本市在住であることをきっかけに、日本ポッチャ協会と協定を締結していることなどから、ユニバーサルスポーツの中でもポッチャに特化した取組を実施していく。<br>体験会や、日本ポッチャ協会公認サポーター講習会・同協会公認D級審判員講習会を実施し、協議の魅力向上と体験人口の拡大に繋げる。また、競技大会を継続して開催することで、スポーツを通じた市民交流機会の創出と、生涯の有無に関わらず誰もが参加できる共生社会の実現を目指す。 | 635    | 317   | ・報償費 450千円<br>・消耗品費 35千円<br>・食糧費 41千円<br>・印刷製本費 95千円<br>・保険料 14千円<br>※交付対象外経費：参加者報償費 77千円   |
| 2024<br>継続<br>(旧制度) | デジタル技術を活用したものづくり企業の働き方改革支援事業<br><br>(市事業名)<br>中小企業DX・知財活用推進事業                             | 商工課     | 市内中小企業のDX・知財推進を目的として、令和6年度にDX推進センターを立ち上げ、産業サポート白河及び地域活性化起業人とともに伴走支援や情報発信等の取組を進めている。<br>伴走支援によるDXを活用した成功事例の創出や、支援を受けていない企業へ先進事例の横展開を図る。また、DXを通してデジタル技術の活用による働き方改革への理解を深めるため、市内企業に対しDXの活用に向けたセミナーを開催する。                                     | 6,589  | 3,294 | ○中小企業DX活用推進事業<br>・委託料 6,589千円（人件費、機材・会場使用料、宣伝広報費、印刷製本費、消耗品費、管理費）<br>【内訳】<br>・DX伴走支援及びセミナー開催費用 6,490千円<br>・事例集制作費用 99千円  |
| 県連携事業合計             |   |         |   | 11,743 | 5,870 |   |